

あつ五年、東京オリンピックの騒ぎは
ない、石油文明（都市）が減ります。

「近代文明社会は石油の上に浮いたアゲ
花にすぎない、代替品はないと石井さんは

言います、原子力もエネルギーも水素も

メタンも石油がなかったら動かない、採り

出すのに要するエネルギーはとり出すエ
ネルギーの損失を補うことができないと

いうのです

「いや、石油は余ってる、原油は値下りだ」

この安堵感が尚一層の乱費と欠乏と

運められた原因となる、

石油は燃料のみならず、素材として、ビニール

やプラスチック、ポリウレタン、薬品、化学物品

肥料、ほとんど広般な支障をもたす、

世界の石油埋蔵量はあと一兆バレルしかない

富士山三合目から一杯分に匹敵する、十数

億台の車の燃料だけで破綻するのほは目

にみえていゝ……

養鶏はどうなる？——という命題に挑

戦してみます、私は自転車とリヤカーで

始めましたか——では又

増田昭啓様

中島